

恐竜の話題を
お届けします

勝山 恐竜

恐竜を軸に広がる、まちの取り組み



恐竜のまちで 学びを深める勝高生

勝山の魅力や地球科学の魅力を探究する勝山高校の「ジオサイエンス部」。今年度は、特色選抜入試「地域みらい留学」や「ジオサイエンス」を利用して、東京都や千葉県など市外から入学した6人が入部しました。なぜ勝山を学びの場にしたのか話を聞きました。



本場で学びたい。 その思いで勝山へ

「恐竜について専門的に学べる環境を探していたところ、勝山という“本場”で学べる機会があると知り、行くしかないと思いました」

そう話してくれたのは、市外から入学した生徒たち。恐竜や古生物学への強い関心を持ち、学びの場として勝山高校を選びました。

全国で初めて開設された福井県立大学恐竜学部のニュースをきっかけに、将来は恐竜や古生物学に関わる研究者になりたいという思いがさらに大きくなったといいます。高校生のうちから専門的な学びを深めたいと考え、「地域みらい留学」制度などを活用して勝山へやってきました。



初めて出会えた 「同じ夢を持つ仲間」

幼い頃から恐竜や古生物が大好きだったものの、これまではその興味や思いを語り合える友人が周囲にほとんどいなかったそうです。しかし勝山高校では、同じ分野に興味を持つ仲間たちと出会うことができました。好きなことを語り合い、ともに学びを深められる環境に大きな喜びを感じています。



勝山で感じた人の温かさ

初めての土地での生活に不安を感じていた生徒たちですが、クラスメイトや地域の方々の温かさや優しさに触れ、勝山での暮らしにも魅力を感じているようです。

部活動の様子をSNSで発信中

現在『ジオサイエンス部』には市外からの入学生の他に市内の生徒4人が所属し、10人がそれぞれ探究活動に励んでいます。

その様子はInstagramでご覧いただけます。

☆今月の表紙はジオサイエンス部の皆さんにご協力いただきました



geo_katsuko



熱中症にご注意ください

熱中症とは、暑い環境で体温の調節ができなくなった状態で、めまいや吐き気、頭痛、失神など様々な症状をきたし、最悪の場合には死に至る疾患です。暑さ対策を十分にして熱中症を予防しましょう。

1 熱中症予防情報を確認しましょう！

環境省が暑さの状況を予想し、注意喚起のための情報を発表します。



環境省公式
LINEアカウント

特別警戒アラート

過去に例のない**危険な暑さ**、重大な健康被害が生じるおそれがある
※防災行政無線、防災メール、市公式LINEで通知します

警戒アラート

気温が著しく高くなり、熱中症による健康被害が生じるおそれがある
※テレビやラジオ、環境省の公式LINEアカウントなどで通知

アラートが
出ている時は

のどが渇く前に水分・塩分補給 / エアコンを適切に使用 / 熱中症のリスクが高い方(高齢者・子ども・持病のある方など)に声かけ / 外出はできるだけ控え、暑さを避ける / 外での運動は中止/延期をしましょう。

2 『クーリングシェルター』を活用しましょう

10月21日までの期間、外出時の避暑先として市が指定した施設を開放します。アラート発表時以外でも「涼み処」としても利用できます。

【クーリングシェルター指定施設】

市内まちづくり会館や郵便局、ファミリーマートなど39か所(令和8年5月末時点) ※右のポスターが目印です



市HP



【利用時の留意点】

- ・施設の方に避暑のために利用することを伝える
- ・施設のルールや職員の指示に従い、休憩場所として提供されたスペースで静かに利用する
- ・飲み物などは各自で用意する(提供はありません)
- ・汗がひいて体の状態が落ち着いたら、暑さ対策をして帰宅する

3 屋外での作業や夏のイベントに参加する際には…

通院や近所への買い物など、近距離の移動時も同様に対策しましょう。

- ・帽子や日傘を使用し、日除け場所を作るなど直射日光から身を守る
- ・こまめに休憩をとり、水分・塩分を補給する
- ・異変にすぐ気付けるよう、複数人で作業(参加)する
- ・通気性と吸湿性の良い服を着用する



農作業中の
熱中症対策は
こちら

イベント時には「みんなのレストルーム(トイレカー)」を「涼み処」として利用できます

